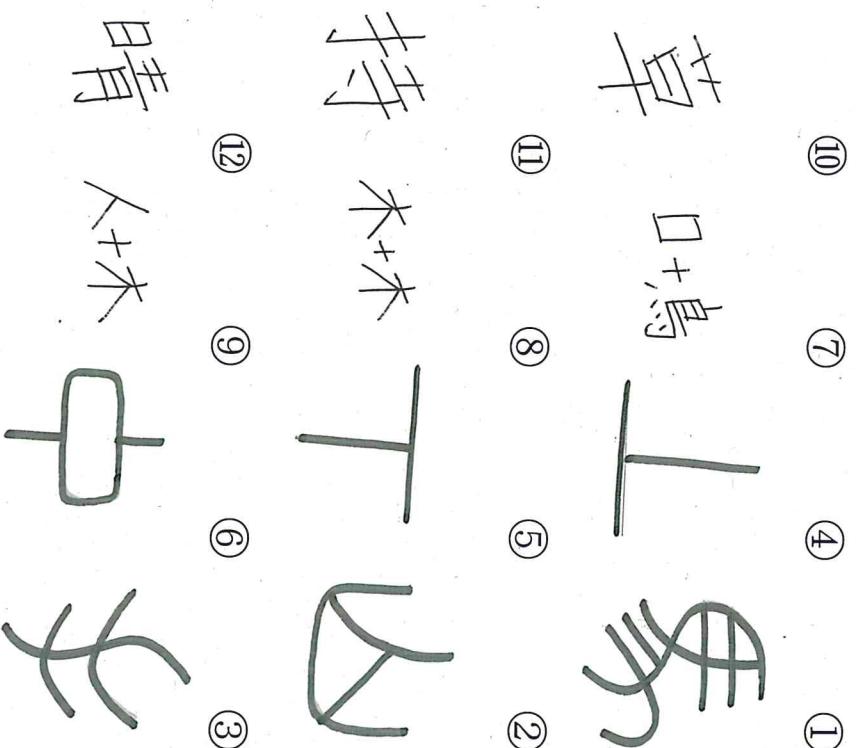


⑩～⑫は、意味を表す部分を赤、音を表す部分を青で囲みます。

⑦～⑨は、組み合わせた漢字を書きましょう。

ノートの絵の下に自分が予想した漢字を書きましょう。

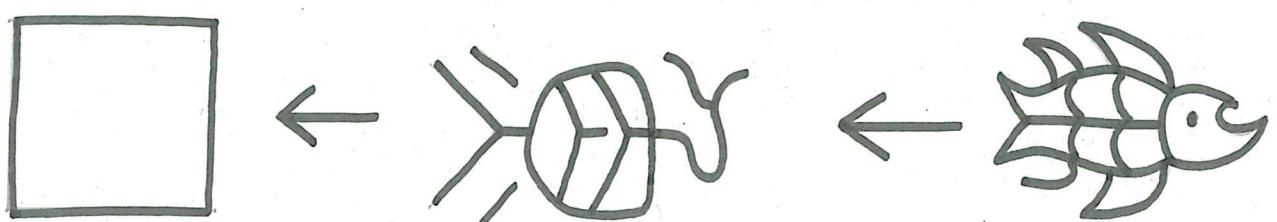
①～⑥は、どんな漢字の昔の形でしょ。



①～⑫をノートに書き写しめしょ。一行ずつ行を変えて書きましょ。

めあて..漢字がどのようになっていったのか、調べましょ。

△ノートに書きながら学習を進めましょう。



これは、ある漢字の昔の形です。今はどんな漢字になってしまったかしょ。

◇用意するもの。教科書。ノート。筆記用具。(漢字辞典)

五年国語 「漢字の成り立ち」

文字

音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせたもの。

⑩～⑫のようないふし。

文字

漢字の意味を組み合わせたもの。

⑦～⑨のようないふし。

文字

目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの。

④～⑥のようないふし。

文字

目に見える物の形を具体的にえがいたもの。

①～③のようないふし。

ノートでまとめてました。

P34 の教科書下部分を見ながら当てはまるものを考え方。

漢字の成り立ちには、大きく分けて四つのものがあります。

漢字練習の仕方は、自分がやりやすい方法でよいです。

ノートに練習しましょう。

五 P35 の左端にある新出漢字(許・可・河…など)を

四 P35 の 1・2 に取り組みましょう。